

工建たより 2020年皋月号



5月ですね

新型コロナウイルスの猛威が広がってきていますね(_ _)
全国に「非常事態宣言」が出され、三重県では「(ウイルスを)持ち込まない」、
「広げない」、「三密しない」と緊急宣言があり、他県への不要不急の移動自粛が呼びかけられました。
感染を防ぐためにも、一人一人が意識を持ってこの苦境を乗り越えましょう(>_<)p

さて、今月の工建たよりは桑名市志知・母家改修工事の完成までの模様をご紹介します。
どうぞご覧ください~ \ (o) /

桑名市志知 母家改修工事



完成しました！
桧の香りが漂う、お部屋に生まれ変わりました。
内窓サッシを取り付けたことにより、冬時期の寒さが軽減され、暖かくなったと喜んでいただけました。
リビングのカーテンレールとカーテン生地、DKのアルミブラインドのご依頼もいただき、取り付けさせていただきました。

≪ 和室①・②→洋室造作工事 ≫

間仕切りの敷居の不陸調整を行ってから、踏み板の上に床根太を敷いて断熱材を敷設し、床板合板を貼っていきます。



畳を撤去し、工事に取り掛かります。
今回の改修工事では畳から床板に変更し、押入れの中段を撤去し、襖紙を貼り換えます。



改修前は4枚建ての襖で2部屋が仕切られていましたが、今回の工事では2枚建ての引込み戸にする為、間仕切り壁を新たに造ります。



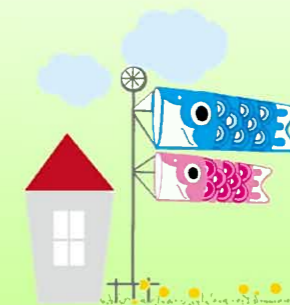
仕上の床板の貼り方向が違うのは、床のたわみを軽減するために、梁方向に合わせて床根太を設置したからです。
既存の構造材に合わせて工事をする改修工事の難しいところです(>_<)



≪ 和室①・②→洋室クロス工事 ≫



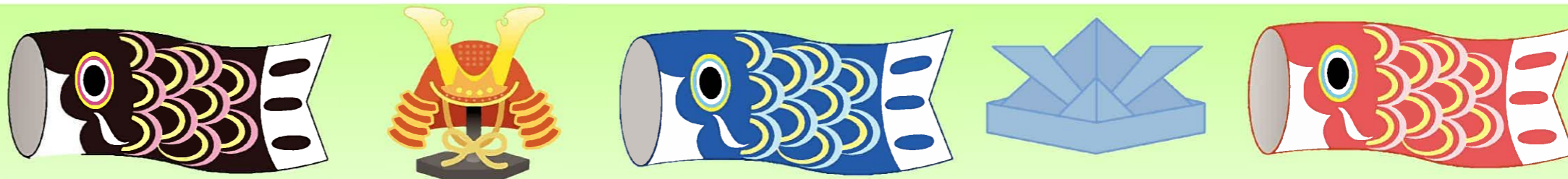
新たに造った間仕切り壁はクロスで仕上げます。
パテ処理を行い、クロス紙を貼っていきます。



次頁へ
続きます~



桑名市志知 母家改修工事



《 DK・リビング清掃 & ワックス掛け 》

養生板を撤去し、掃除機をかけ、床を水拭きしておきます。



DK

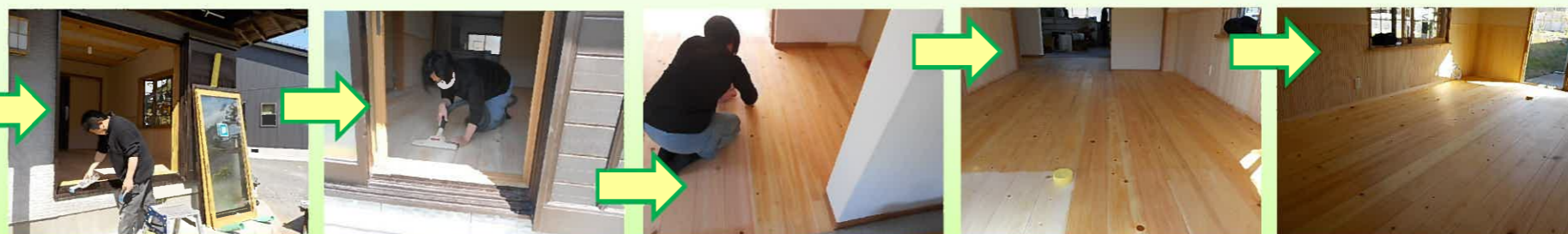


サッシを外し、工事中に溜まったホコリや汚れを取り除き、ガラス窓は洗い上げます。

スポンジを使い、床板に蜜ロウワックスを薄〜く薄〜くのはしながらムラなく塗っていきます。結構重労働な作業です(^_^)



リビング



《 洗面化粧台設置工事 》

洗面化粧台を設置します。



部材が運び込まれ、職人さんが組み上げていきます。



給排水のチェックを行います。



壁部部分は水跳ねなどを考えてパネルで仕上げてあります。



《 縁側・押入増設工事 》

縁側奥のスペースに押入を増設します



壁下地を取り付け、壁板を貼っていきます



枕棚と中段を取り付け、造作工事は一旦完了です



まだまだ
次頁へ
続きます~

桑名市志知 母家改修工事



《 和室①・②→洋室清掃 & ワックス掛け 》

オーダー建具が納品される前に掃除 & ワックス掛けを済ませてしまいます。養生板を撤去し、床の水拭きを行い、ワックスを塗布します。



ムラなく綺麗に塗布できました(^ ^)
蜜ロウワックスは速乾性の優れた天然素材ワックスなので、乾燥時間を設けなくても大丈夫です。



《 和室①・②→洋室オーダー建具設置工事 》

オーダー建具が運び込まれ、職人さんが微調整を行いながら建具を1枚ずつはめていきます。鴨居や敷居は既存のものを使用しているので、何度も微調整を行い、開け閉めに不具合がないか確認します。



《 縁側・押入オーダー建具設置工事 》

白木で作られたオーダー建具が運び込まれ、職人さんが微調整を行ないながらはめていきます。



《 1階既存建具調整 》

既存の建具の動きがよくないと言う事で、建具の調整を行いました。



《 縁側・押入開き戸ワックス掛け 》

施主様からのご要望で開き戸に蜜ロウワックスを塗布します。



《 1階ホール・腰壁板ワックス掛け 》

腰壁板に蜜ロウワックスを塗布します。



更に
次頁へ
続きます~



桑名市志知 母家改修工事



≪リビング・カーテン&DK・アルミブラインド取り付け工事≫

リビングの掃出し窓と出窓にカーテンを取り付けます。

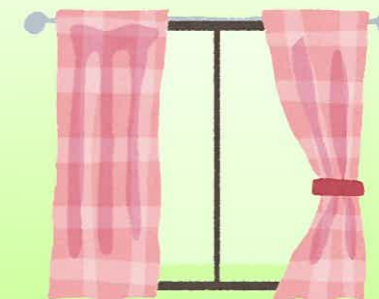
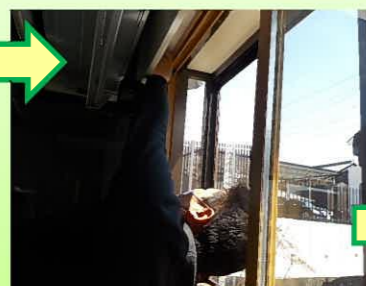
リビング



リビングの掃出し窓と出窓にカーテンを取り付けます。
掃出し窓にはダブルのカーテンレールを、出窓は窓側の既存のカーテンレールを使用するので、シングル
のカーテンレールを新たに取り付けました。



DK



ミラーレースカーテンを取り付けてあるので、外からは見えにくく、中からは外が見やすくなっています。

≪和室①・②→洋室テレビ台造作工事≫

地袋の部分を工建オリジナルのテレビ台へ作り変えます。

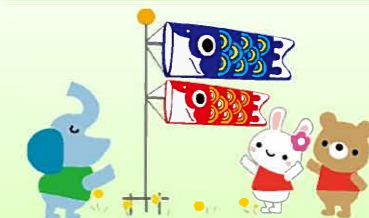


既存の地袋の天板の上に幅広の天板を取り付け、中には可動タイプの棚板を付け、プッシュ式で開け閉めができる扉を取り付けました。



全ての工事が完工しました！
施主様ご家族には工事期間中、ご不便をおかけしましたが、大変喜んでいただきスタッフ一同嬉しい限りです。

リフォームをお考えの皆様、お住まいのことなら些細な工事でもお気軽にご相談ください。



新築・リフォーム・外壁の塗り替え・水廻り改修などをご検討されている方、お気軽にお問い合わせ下さい！



0800-200-2807
http://www.m-kouken.com



水谷工建